

World Orchestra Festival of Daegu in Japan

テグ
大邱市立交響楽団

テグ
韓国・大邱
国際オーケストラ・フェスティバル
日本特別公演



©Seiichi Saito

[ピアノ] 金子三勇士



[指揮] ジン・ベク Jin BEAK [管弦楽] 大邱市立交響楽団

ラフマニノフ: ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 op.18

ラフマニノフ: 交響曲 第2番 木短調 op.27

福岡公演

2025 9/22 (月) 19:00開演 (18:30開場)
アクロス福岡シンフォニーホール

詳しくはコチラ



お問合せ ■ CARAVAN 092-732-8858

プレイガイド

- アクロス福岡チケットセンター 092-725-9112
- アクロスWEBチケット <https://www.acrosticket.jp>
- CARAVANチケットセンター(オペレーター対応) 092-401-0008(平日11:00~18:00)
- チケットぴあ <https://w.pia.jp/> [Pコード: 298-074]
- e+(イープラス) <http://eplus.jp/> (パソコン・携帯)
- ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード: 84138]

大阪公演

2025 9/25 (木) 19:00開演 (18:00開場)
ザ・シンフォニーホール

詳しくはコチラ



お問合せ

- ザ・シンフォニー チケットセンター
06-6453-2333 (11:00~16:00 火曜定休)
<http://www.symphonihall.jp>

プレイガイド

- チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/symphonihall/> [Pコード: 295-228]
- e+(イープラス) <http://eplus.jp/symphonihall/> (パソコン・携帯)
- ローソンチケット <https://l-tike.com/symphonihall> [Lコード: 54701]

S 6,600 A 5,500 B 4,400 (税込)

主催: ザ・シンフォニーホール 招聘: 日本アーティスト

*未就学児のご入場はご遠慮いただいております。*やむを得ない事情により、出演者、曲目、曲順が変更になる場合がございます。*公演中止・延期の場合を除いて、チケット代金の払い戻しは承りません。予めご了承ください。



대구광역시
DAEGU METROPOLITAN CITY



대구문화예술진흥원



대구시립교향악단
Daegu Symphony Orchestra



DAEGU
CONCERT
HOUSE

World Orchestra Festival of Daegu in Japan

大邱市立交響樂團
Daegu Symphony Orchestra
日本公演

2017年に「ユネスコ音楽創造都市」に選定された韓国第3の都市、大邱(テグ)。その大邱を代表するオーケストラ、大邱市立交響樂團の来日公演が決定した。これは、コンサートホールやオペラハウスを所有する大邱芸術文化財団が運営するDaegu Concert Houseとザ・シンフォニーホールが昨年9月に連携協定を結び、今年の3月にThe Symphony Hall Super Brassから厳選された“スーパーブラスアンサンブル”がDaegu Concert Houseで開催の「国際アンサンブルフェスティバル」に招待された事をきっかけに両者の交流が進み2015年以来的来日公演に至った。音楽監督ジン・ベクが指揮をし、ピアノ独奏には人気ピアニストの金子三勇士を迎え、ラフマニノフのピアノ協奏曲第2番と、交響曲第2番というセルゲイ・ラフマニノフの名曲プログラムによる福岡と大阪だけの公演となる。

今年に入り、韓国のソウル市立交響樂團の事務局トップが「うちの樂團は、10年以内にベルリンフィルと競争出来る水準に上がる」と公式の会見で話し話題となったが、韓国のオーケストラの演奏レベルは、ここ数年で飛躍的な進化を遂げているという。4度目の来日となる大邱市立交響樂團のパフォーマンスは如何なるものか、期待は高まるばかり。しっかりと見届けたい。

文：磯島浩彰

【指揮】ジン・ベク Jin BEAK

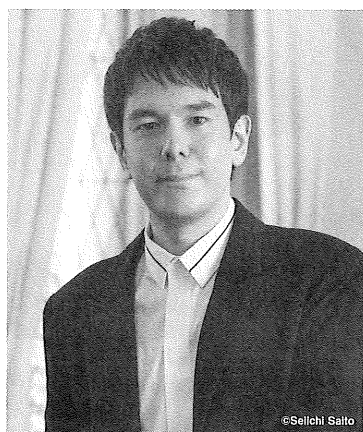
2023年、ジン・ベク氏は大邱市立交響樂團の音楽監督兼指揮者に就任。また現在、東西大学大学院の指揮法の教授で、釜山国際音楽祭と釜山フェスティバルオーケストラの芸術監督も務めている。2003年から8年間は、馬山市立交響樂團の芸術監督、2018年から2022年までは慶北フィルハーモニー管弦樂團(GPO)の芸術監督も務めた。ジン・ベク氏は、第27回「現在のリーディング・ミュージシャン賞」や第33回「釜山アーティスト賞」など、数々の賞を受賞。また、韓国音楽協会より、韓国音楽の繁栄と向上への多大な貢献が認められ、「2018年韓国音楽家栄誉賞」を授与された。韓国の啓明大学で学士号、ニューヨークのマンハッタン音楽院で修士号、ブルックリン音楽院で大学院のディプロマを取得。さらに、ハートフォード大学で上級指揮を学ぶための全額奨学金を受けアーティスト・ディプロマを取得。ロシアファニーイースタン国立芸術アカデミーでオペラ・交響曲指揮法を学び、音楽芸術博士号を取得。これまでにほぼすべての韓国の著名なオーケストラを指揮してきており、彼はアジアのみならず世界各地で高い人気を誇っており、多くの批評家から高く評価されている。



【ピアノ】金子三勇士 Miyuji Kaneko

1989年、日本人の父とハンガリー人の母のもとに生まれる。6歳より単身ハンガリーに留学。11歳よりハンガリー国立リスト音楽院大学に入学、16歳で帰国した後、東京音楽大学付属高等学校に編入、清水和音、迫昭嘉、三浦捷子の各氏に師事。2008年バルトーク国際ピアノコンクール優勝。第12回ホテルオークラ音楽賞、第22回出光音楽賞など、受賞多数。これまでにゾルタン・コチシュ、シルヴァン・カンブルラン、ジョナサン・ノット、小林研一郎、広上淳一、山田和樹、鈴木優人、など、国内外の名だたる指揮者と共演。オーケストラではハンガリー国立フィルハーモニー管弦樂團、ロンドン・フィルハーモニー管弦樂團、ブラハ交響樂團、NHK交響樂團等と共演。これまで20カ国近く世界各地で演奏活動を行なう。近年はライフワークの一環としてアウトリーチ活動も積極的に行っている。NHK-FM「リサイタル・パッショ」に司会者としてレギュラー出演の他、テレビ、ラジオなど多数メディアに出演。2024年4月に発足した「日本＝ハンガリー未来プロジェクト」のエグゼクティブプロデューサーに就任、国家間の文化交流に精力的に取り組んでいる。キシマロシ名誉市民。スタインウェイ・アーティスト。

オフィシャルHP <https://miyuji.jp/>



【管弦楽】大邱市立交響樂團 Daegu Symphony Orchestra

ユネスコ世界音楽都市に認定された大邱市を代表する文化団体である大邱市立交響樂團は、1964年に創立。61年にわたる豊かな歴史と伝統を誇り、創立以来、韓国のクラシック音楽の発展を牽引してきた。クラシック音楽を中心とした定期演奏会、独自のテーマを持つ特別演奏会、地域住民のためのコンサート、若い才能を発掘するアウトリーチコンサートや、新進アーティストコンサート、子供達が楽しく学びながら参加できる学校鑑賞会など、年間を通して様々なコンサートを開催している。2010年、大邱市立交響樂團は2011年大邱世界陸上競技選手権大会のプロモーションのため、東京と大阪で公演を行った。2011年には東京での「アジア・オーケストラ・ウィーク2011」のオープニングコンサートに招待される。2015年、大邱の文化親善大使として広島を訪れ、「大邱の日」と日韓国交正常化50周年記念事業の一環として、演奏を行った。2016年にはヨーロッパツアーも成功させており、その後も国内外の様々な音楽祭や交流コンサートに招待されている。2013年11月に大邱市立交響樂團はリニューアルオープンした大邱コンサートハウスに移転し、2023年に第11代音楽監督兼指揮者に就任したジン・ベク氏が率いている。

